

目 次

I. 総括研究報告

- MSM に対する有効な HIV 検査提供とハイリスク層への介入方法の開発に関する研究……………1
研究代表者 金子典代 (名古屋市立大学看護学部)

II. 分担研究報告

1. 自己検査キットによる検査機会の拡大と血清行動疫学調査の実施……………13
研究分担者 岩橋恒太 (特定非営利活動法人 akta)、他
2. 地方における新たな検査機会の開発 - 医療者からの検査推奨による MSM の検査受検環境改善…39
研究分担者 健山正男 (琉球大学大学院医学研究科)、他
3. 地方における新たな検査機会の開発 - クリニック・診療所における検査機会の拡大……………45
研究分担者 和田秀穂 (川崎医科大学血液内科学)、他
4. 地方都市での陽性者の検査・予防サービスの接点に関する調査……………59
研究代表者 金子典代 (名古屋市立大学看護学部)、他
5. よりハイリスクな MSM 層の解明と有効な介入方法の検討 ……………73
研究分担者 塩野徳史 (大阪青山大学健康科学部)、他

III. 研究成果の刊行に関する一覧表・刊行物……………95